

2024 年度版

生命保険相談レポート

<2024 年 4 月～2025 年 3 月>

I. 2024 年度相談の概要	1
II. 一般相談について	2
III. 具体的相談事例	3

<資料編>

1. 相談内容別件数・相談者の意向別件数・占率の推移(四半期別)	5
2. 生命保険に関する一般相談の詳細	6
3. 生命保険会社の経営に関する相談の内容	9
4. 親の保険に関する子からの相談の内容	10
5. 相談形態および認知経路	11
6. 相談理由・相談者の属性等	11

 公益財団法人 生命保険文化センター

生活情報室

I. 2024 年度相談の概要

生命保険文化センター（以下：文化センター）が 2024 年度（2024 年 4 月～2025 年 3 月）に受け付けた消費者からの生命保険に関する相談件数は、757 件（前年度 756 件）と前年と同程度（前年度比 100.1%）となった。

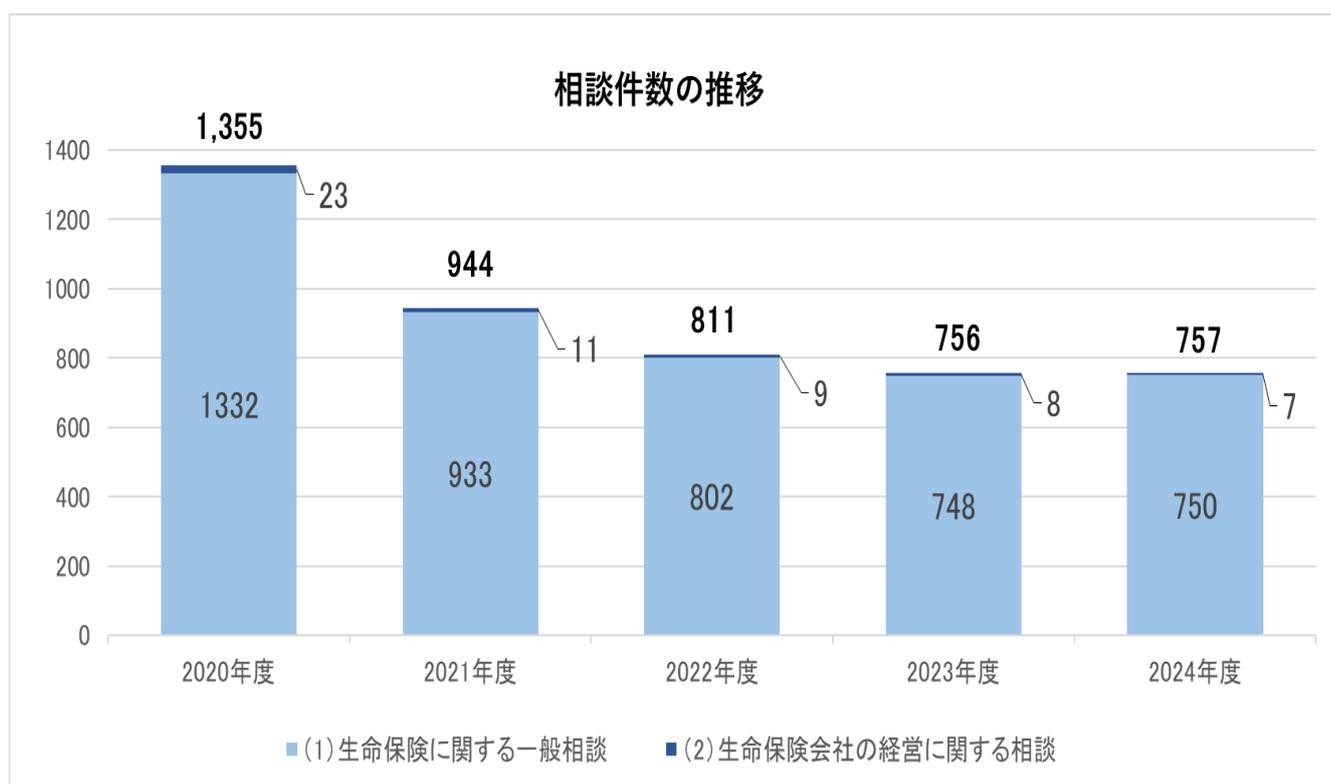
相談件数 757 件のうち「(1)生命保険に関する一般相談」は 750 件（前年度 748 件、前年度比 100.3%）、「(2)生命保険会社の経営に関する相談」が 7 件（前年度 8 件、前年度比 87.5%）だった。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響による在宅時間の増加等を要因として一時期増加した相談件数は、2021 年度以降の社会経済活動の本格的な再開を経て、近年では落ち着きを見せており、2024 年度も横ばいの傾向が続いていると考えられる。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2020 年度より休止していた来訪相談を 2023 年 5 月より再開し、2024 年度は合計 10 件（残り 747 件は電話相談）受け付けた。

（件数）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	前年度比
(1)生命保険に関する一般相談	1,332	933	802	748	750	100.3%
(2)生命保険会社の経営に関する相談	23	11	9	8	7	87.5%
合計	1,355	944	811	756	757	100.1%



Ⅱ. 一般相談について

「(1)生命保険に関する一般相談」の相談件数 750 件を、相談内容別に集計した結果は次のとおり。

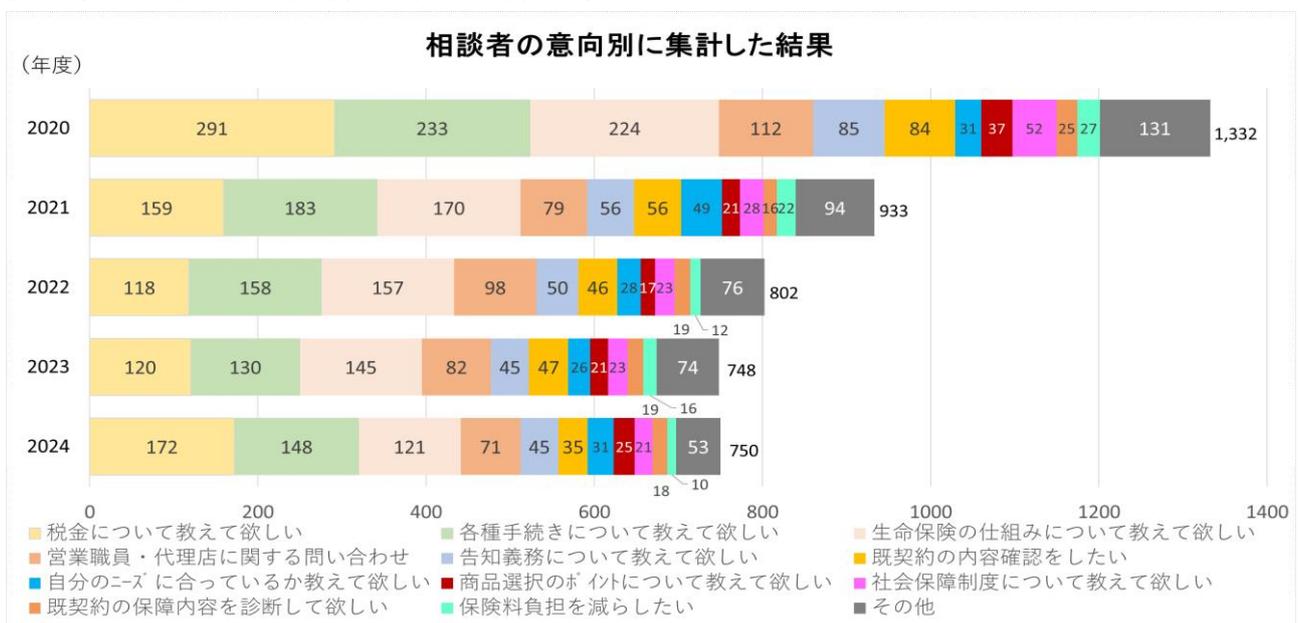
「生命保険の仕組み・税金・保全に関する相談」の占率が 58.8%(対前年度 46 件増)と最も多く、次いで「生命保険の加入検討の相談」が 8.8%(同 1 件減)、「既契約の診断・内容確認に関する相談」が 7.1%(同 13 件減)の順となった(「その他」13.9%を除く上位 3 項目)。「既契約の診断・内容確認に関する相談」や「その他」の件数が減少したが、「生命保険の仕組み・税金・保全に関する相談」の件数の増加により、相談件数の合計は前年度と同水準(同 2 件増)となった。

相談内容別にみた集計結果

年度	1 保仕生 全組命 にみ保 関に険 するの 相・税 談金・ 談	2 加生 入命 検保 討険 のの 相談	3 関内既 す容契 る約 相確 談認 に診 断・	4 関契 す約 る条 相件 談に	5 関社 す会 る保 相障 談制 度に	6 関既 す契 る約 相の 談見 直し に	その他	合計
2022年度	433件 54.0%	66件 8.2%	65件 8.1%	51件 6.4%	23件 2.9%	22件 2.7%	142件 17.7%	802件 100.0%
2023年度	395件 52.8%	67件 9.0%	66件 8.8%	45件 6.0%	23件 3.1%	24件 3.2%	128件 17.1%	748件 100.0%
2024年度	441件 58.8%	66件 8.8%	53件 7.1%	46件 6.1%	21件 2.8%	19件 2.5%	104件 13.9%	750件 100.0%

※%は占率

上記相談内容を相談者の意向別に集計した結果は次のとおり。上位 3 項目は前年度と変わらないが個別に見ると、「生命保険の仕組みについて教えて欲しい」(同 24 件減)は減少した。一方、「税金について教えて欲しい」(同 52 件増)、「各種手続きについて教えて欲しい」(同 18 件増)は増加した。税金に関する相談は、保険金・給付金等の受取時の課税に関する相談が増加した。



Ⅲ. 具体的相談事例

(1) 生命保険に関する一般相談

<相談者の意向別の傾向>

相談者の意向別に集計した相談件数のうち、上位 5 項目が全体の約 7 割を占めている。1 位の「税金について教えて欲しい」では、保険金等を受け取る前に、税金の取り扱いや契約形態で異なる保険金等の受け取り方法について確認しておきたいという相談が多かった。次いで、2 位の「各種手続きについて教えて欲しい」では、保険に加入後の保全に関する内容が多かった。3 位の「生命保険の仕組みについて教えて欲しい」では、保険金・給付金の支払い対象に関する相談が多かった。

○相談者の意向別件数上位 5 項目

<1 位>「税金について教えて欲しい」 172 件

保険金や給付金、年金等の受け取り時にかかる税金や生命保険料控除、契約変更時の課税関係等の相談

事例

- ・ 契約者が親、被保険者が子の契約に加入していたが、契約者を子に変更した。その際の課税関係はどうなるのか。(40 歳代・男性)
- ・ 契約者・被保険者が夫、受取人が妻となっている終身保険に加入している。妻の口座から保険料を支払っているが、解約返戻金等を受け取った場合、贈与税の課税対象になるのか。(60 歳代・男性)
- ・ 最近税制が改正されたが、相続にあたり暦年課税と相続時精算課税とどちらが意向にあっているか教えて欲しい。(70 歳代以上・男性)

<2 位>「各種手続きについて教えて欲しい」 148 件

保険金・給付金の請求、契約内容の変更(減額・払済・中途付加等)、解約、クーリング・オフ等各種手続きについての相談

事例

- ・ 遺言を書こうと思っている。現在加入中の生命保険の受け取りについても記載した方がいいのか。(70 歳代以上・女性)
- ・ 保険金を年金形式で受け取る際にマイナンバーの提出を求められたが、なぜ必要なのか。(50 歳代・女性)
- ・ 相続放棄をした場合でも、自分が受取人となっている死亡保険金は受け取ることができるのか。(50 歳代・女性)

<3 位>「生命保険の仕組みについて教えて欲しい」 121 件

保険金・給付金の支払い対象、保険料、解約返戻金等、生命保険の仕組みについての相談

事例

- ・ 入退院を複数回繰り返していたら、入院限度日数に達したので給付金を支払うことができなくなると言われた。支払限度額は超えていないのになぜか。(50 歳代・女性)
- ・ 契約者貸付制度を利用したが、返済額が相当な額となってしまった。死亡保険金で相殺する方法しかないのか。(50 歳代・男性)
- ・ 20 年以上契約していた保険を 6 月に見直し、別の保険を契約した。7 月にがんに罹患した。保険会社から 90 日間の免責期間に該当するため支払い対象外になる可能性があると言われた。どうすればよいか。(40 歳代・女性)

<4位>「営業職員・代理店に関する問い合わせ」 71件

生命保険会社の営業職員・販売代理店の契約時や保険金請求時の対応等に関する相談

事例

- ・ 先日、外貨建て養老年金に加入したが、契約時に受けた説明内容と実際の商品内容に相違があり、掛け金の全額返金をお願いしたいが、どうすればよいか。(40歳代・男性)
- ・ 保険契約の解約時に、以降の訪問や電話連絡は不要と伝えたが未だに連絡が届く。(40歳代・女性)
- ・ 保険会社に入院給付金を請求したところ、調査会社からの依頼があった。これに応じないと給付金請求の査定は進まないのか。(50歳代・男性)

<5位>「告知義務について教えて欲しい」 45件

既往症がある場合における契約成立の可能性や告知内容、告知義務違反等についての質問および相談

事例

- ・ 保険に加入してから10年経つが、加入前に罹患していたがんを告知していなかった。加入後に何度か入院給付金を受け取っているが、もし告知義務違反が発覚した場合、これまでに受け取った給付金の返還を求められることはあるのか。(70歳代以上・女性)
- ・ 現在うつ病の診断を受け治療中である。このような状況でも加入できる医療保険はあるのか。(40歳代・男性)
- ・ 先日がん保険に加入したが、告知すべき内容を失念していた。保険証券が手元に届いたが、今から再度告知することはできるのか。(60歳代・女性)

(2) 生命保険会社の経営に関する相談

生命保険会社が経営破綻したときの契約取扱についての相談や、加入を検討している、または既に契約している生命保険会社の健全性等についての質問や相談

事例

- ・ 生命保険契約者保護機構という団体があるが、今まで破綻した保険会社の中で、救済された保険会社はあったのか。(30歳代・女性)
- ・ 現在、変額保険の加入を検討中。もしも取扱会社が破綻した場合はどうなるのか。(60歳代・男性)
- ・ 加入している保険会社が万が一破綻した場合、現在加入中の保険契約はどうなるのか。(60歳代・女性)

<資料編>

1. 相談内容別件数・相談者の意向別件数・占率の推移(四半期別)

※占率は対全相談件数

※特に注釈のないものを含め、端数処理等の関係上、内訳の和と合計が一致しない場合がある。

相談内容	相談者の意向	2022年度 累計	2023年度 累計	2024年度				累計
				第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
1 生命保険の仕組み・税金・保金に関する相談	1 税金について教えて欲しい	118	120	41	42	49	40	172
		14.5%	15.9%	21.0%	26.1%	23.0%	21.3%	22.7%
	2 各種手続きについて教えて欲しい	158	130	25	35	45	43	148
		19.5%	17.2%	12.8%	21.7%	21.1%	22.9%	19.6%
	3 生命保険の仕組みについて教えて欲しい	157	145	39	26	37	19	121
	19.4%	19.2%	20.0%	16.1%	17.4%	10.1%	16.0%	16.0%
	合計	433	395	105	103	131	102	441
		53.4%	52.2%	53.8%	64.0%	61.5%	54.3%	58.3%
2 生命保険の加入検討の相談	1 自分のニーズに合っているか教えて欲しい	28	26	9	6	5	11	31
		3.5%	3.4%	4.6%	3.7%	2.3%	5.9%	4.1%
	2 商品選択のポイントについて教えて欲しい	17	21	8	4	8	5	25
		2.1%	2.8%	4.1%	2.5%	3.8%	2.7%	3.3%
	3 商品内容を教えて欲しい	7	7	1	2	1	3	7
		0.9%	0.9%	0.5%	1.2%	0.5%	1.6%	0.9%
	4 販売している会社を教えて欲しい	14	12	1	1	0	1	3
	1.7%	1.6%	0.5%	0.6%	0.0%	0.5%	0.4%	
5 転換における注意点を教えて欲しい	0	1	0	0	0	0	0	
	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	合計	66	67	19	13	14	20	66
		8.1%	8.9%	9.7%	8.1%	6.6%	10.6%	8.7%
3 既契約の診断・内容確認に関する相談	1 既契約の内容確認をしたい	46	47	9	6	9	11	35
		5.7%	6.2%	4.6%	3.7%	4.2%	5.9%	4.6%
	2 既契約の保障内容を診断して欲しい	19	19	3	2	3	10	18
	2.3%	2.5%	1.5%	1.2%	1.4%	5.3%	2.4%	
	合計	65	66	12	8	12	21	53
		8.0%	8.7%	6.2%	5.0%	5.6%	11.2%	7.0%
4 契約条件に関する相談	1 告知義務について教えて欲しい	50	45	18	6	14	7	45
		6.2%	6.0%	9.2%	3.7%	6.6%	3.7%	5.9%
	2 契約年齢範囲について教えて欲しい	1	0	0	0	0	1	1
		0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.1%
	合計	51	45	18	6	14	8	46
		6.3%	6.0%	9.2%	3.7%	6.6%	4.3%	6.1%
5 社会保障制度に関する相談	1 社会保障制度について教えて欲しい	23	23	3	9	1	8	21
		2.8%	3.0%	1.5%	5.6%	0.5%	4.3%	2.8%
	合計	23	23	3	9	1	8	21
		2.8%	3.0%	1.5%	5.6%	0.5%	4.3%	2.8%
6 既契約の見直しに関する相談	1 保険料負担を減らしたい	12	16	4	1	4	1	10
		1.5%	2.1%	2.1%	0.6%	1.9%	0.5%	1.3%
	2 保障を減らしたい	7	6	0	0	4	1	5
		0.9%	0.8%	0.0%	0.0%	1.9%	0.5%	0.7%
	3 保障内容を変更(増額含む)したい	3	2	0	0	2	2	4
	0.4%	0.3%	0.0%	0.0%	0.9%	1.1%	0.5%	
	合計	22	24	4	1	10	4	19
		2.7%	3.2%	2.1%	0.6%	4.7%	2.1%	2.5%
7 その他	1 営業職員・代理店に関する問い合わせ	98	82	22	10	22	17	71
		12.1%	10.8%	11.3%	6.2%	10.3%	9.0%	9.4%
	2 その他	44	46	10	9	9	5	33
		5.4%	6.1%	5.1%	5.6%	4.2%	2.7%	4.4%
	合計	142	128	32	19	31	22	104
		17.5%	16.9%	16.4%	11.8%	14.6%	11.7%	13.7%
一般相談合計		802	748	193	159	213	185	750
8 生命保険会社の経営に関する相談	1 生命保険会社の信用・経営状況等について教えて欲しい	8	8	1	2	0	2	5
		1.0%	1.1%	0.5%	1.2%	0.0%	1.1%	0.7%
	2 破綻・更正手続適用会社の既契約取扱について教えて欲しい	1	0	1	0	0	1	2
		0.1%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.5%	0.3%
		合計	9	8	2	2	0	3
		1.1%	1.1%	1.0%	1.2%	0.0%	1.6%	0.9%
全相談合計		811	756	195	161	213	188	757
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2. 生命保険に関する一般相談の詳細

(1) 生命保険の仕組み・税金・保全に関する相談

順位	相談者の意向	件数	占率	具体的な内容	件数	占率
1	税金について教えて欲しい	172	39.0%	1 保険金・給付金等の受取時の税金について	118	68.6%
				2 契約形態の変更による課税関係の見直しについて	25	14.5%
				3 生命保険料控除の内容について	10	5.8%
				その他	19	11.0%
				小計	172	100.0%
2	各種手続きについて教えて欲しい	148	33.6%	1 保険金・給付金等の受取り手続きについて	74	50.0%
				2 解約の手続きについて	21	14.2%
				3 名義変更の手続きについて	20	13.5%
				4 契約内容変更(減額・払済・延長・中途付加等)の手続きについて	9	6.1%
				4 クーリング・オフの手続きについて	9	6.1%
				6 契約者貸付・自動振替貸付の手続きについて	3	2.0%
				その他	12	8.1%
				小計	148	100.0%
3	生命保険の仕組みについて教えて欲しい	121	27.4%	1 保険金・給付金の支払い基準について	56	46.3%
				2 保険料・配当金について	19	15.7%
				3 解約返戻金について	12	9.9%
				4 各種利率について	8	6.6%
				5 契約者貸付・自動振替貸付について	7	5.8%
				6 解除・保険金・給付金の不支払いについて	3	2.5%
				6 払込満了時の特約保険料について	3	2.5%
				その他	13	10.7%
				小計	121	100.0%
合計		441	100.0%	合計	441	

(2) 生命保険の加入検討の相談

順位	相談者の意向	件数	占率
1	自分のニーズに合っているか教えて欲しい	31	47.0%
2	商品選択のポイントについて教えて欲しい	25	37.9%
3	商品内容を教えて欲しい	7	10.6%
4	販売している会社を教えて欲しい	3	4.5%
合計		66	100.0%

○相談理由・きっかけは次のとおり。

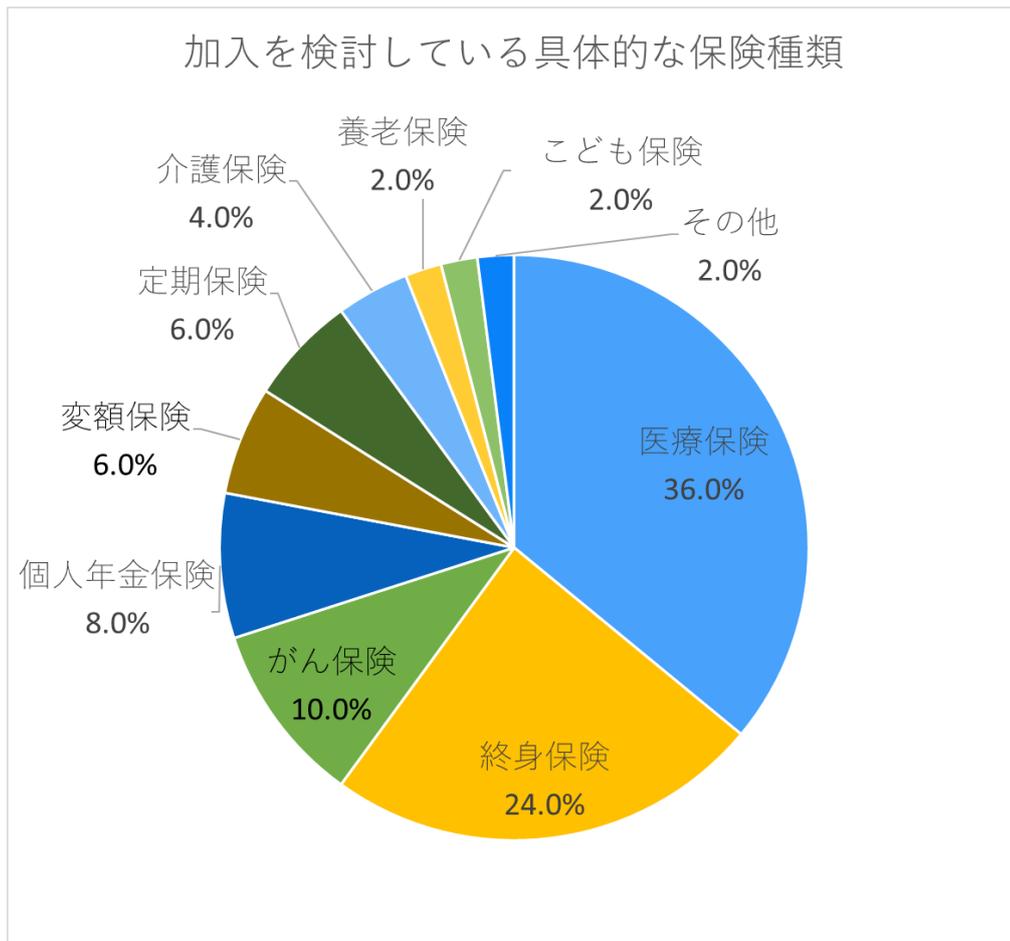
順位	理由・きっかけ	件数	占率
1	勧められている新契約が妥当かどうか確認したいので	26	39.4%
2	商品内容に関心を持ったことから	12	18.2%
3	生活環境の変化(結婚・就職・出生等)に合わせて	11	16.7%
4	自分で選んだ保険が妥当かどうか確認したいので	5	7.6%
	その他	12	18.2%
合計		66	100.0%

○加入を検討している保険のニーズは次のとおり。

順位	加入を検討している保険のニーズ	件数	占率
1	医療保障のための保険契約	20	30.3%
2	死亡保障のための保険契約	18	27.3%
3	貯蓄のための保険契約	9	13.6%
4	がんに備えた保険契約	6	9.1%
5	老後準備のための保険契約	5	7.6%
6	契約条件緩和型商品(既往症・現症・年齢など)	3	4.5%
7	介護保障のための保険契約	2	3.0%
	その他	3	4.5%
合 計		66	100.0%

○加入を検討している具体的な保険種類は次のとおり。

※「生命保険の加入検討の相談」のうち、具体的な保険種類が判明している件数より集計



(3) 既契約の診断・内容確認に関する相談

順位	相談者の意向	件数	占率	具体的な内容	件数	占率
1	既契約の内容確認をしたい	35	66.0%	1 主契約の内容について	26	74.3%
				2 特約の内容について	8	22.9%
				その他	1	2.9%
				小計	35	100.0%
2	既契約の保障内容を診断して欲しい	18	34.0%	1 保障内容の妥当性の確認について	13	72.2%
				2 必要とする保障内容の確認について	3	16.7%
				その他	2	11.1%
				小計	18	100.0%
合 計		53	100.0%	合 計	53	

○相談理由・きっかけは次のとおり。

順位	理由・きっかけ	件数	占率
1	保障内容が分からなくなったから	30	56.6%
2	自分に合っているか不安だから	15	28.3%
3	生活環境の変化(結婚・就職・出生等)に合わせて	2	3.8%
	その他	6	11.3%
合 計		53	100.0%

(4) 契約条件に関する相談

順位	相談者の意向	件数	占率	具体的な内容	件数	占率
1	告知義務について教えて欲しい	45	97.8%	1 告知義務違反について	19	42.2%
				2 告知する内容について	12	26.7%
				3 既往症・現症に対する契約成立の可能性について	11	24.4%
				その他	3	6.7%
				小計	45	100.0%
2	契約年齢範囲について教えて欲しい	1	2.2%	1 現在の年齢で契約できる商品について	1	100.0%
				小計	1	100.0%
合 計		46	100.0%	合 計	46	

(5) 社会保障制度に関する相談

順位	相談者の意向	件数	占率
1	公的医療保険制度の仕組み・内容	14	66.7%
2	公的年金制度の仕組み・内容	4	19.0%
3	公的介護保険制度の仕組み・内容	3	14.3%
合 計		21	100.0%

(6) 既契約の見直しに関する相談

順位	相談者の意向	件数	占率	具体的方法	件数	占率
1	保険料負担を減らしたい	10	52.6%	1 減額について	3	30.0%
				2 減額更新・更新拒否について	2	20.0%
				2 解約返戻金について	2	20.0%
				その他	3	30.0%
				小計	10	100.0%
2	保障を減らしたい	5	26.3%	1 減額について	2	40.0%
				2 減額更新・更新拒否について	2	40.0%
				3 解約返戻金について	1	20.0%
				小計	5	100.0%
3	保障内容を変更(増額含む)したい	4	21.1%	1 医療保障重視への変更について	2	50.0%
				その他	2	50.0%
				小計	4	100.0%
合 計		19	100.0%	合 計	19	

(7) その他

事例

<外貨建て保険>

- ・ 現在円建ての個人年金保険に加入している。営業職員から外貨建て保険に加入すればハイリターンを期待できると言われている。外貨建て保険に加入すべきか。(60歳代・男性)
- ・ 外貨建て一時払終身保険に加入している。解約した場合の為替リスクはどうなるか。解約金受け取り時に税金は発生するのか。(40歳代・女性)
- ・ 現在、外貨建て保険に加入しているが、加入時にリスクを詳しく説明して欲しかった。(50歳代・女性)

3. 生命保険会社の経営に関する相談の内容

順位	相談者の意向	件数	占率	具体的な内容	件数	占率
1	生命保険会社の信用・経営状況等について教えて欲しい	5	71.4%	1 経営破綻したときの契約取扱(生命保険契約者保護機構含む)について	4	80.0%
				2 生命保険会社の決算内容・財務面について	1	20.0%
				小計	5	100.0%
2	破綻・更生手続適用の既契約取扱について教えて欲しい	2	28.6%	1 既契約の取扱いについて教えて欲しい	2	100.0%
				小計	2	100.0%
		7	100.0%	合 計	7	

4. 親の保険に関する子からの相談の内容

親の生命保険について子から相談があった件数は 93 件(前年度 90 件)と、全体の 757 件のうち約 12.3% (同 11.9%)と前年と同水準の相談数となっている。相談内容は多岐にわたり、特に子が高齢の親を心配して相談するケースが多く見られた。

<新契約>

事例

- ・ 80 歳を超える母の医療保険が 80 歳で保障が終わっていた。加入できる保険は引受基準緩和型の医療保険になるのか。(60 歳代・女性)
- ・ 80 歳を超える父が節税対策として、外貨建終身保険を勧められている。節税するほどの財産はないと思うので必要がないと思うが、一般的にこの保険は良いものとされているのか。(40 歳代・女性)
- ・ 80 歳を超える母は持病(膠原病)を患っている。加入しているのはがん保険のみ。引受基準緩和型の医療保険に興味があったので設計書を作ってもらった。入院日額を上げると保険料は高くなるので悩ましい。2 年経過すれば膠原病で入院となっても、契約内容どおりの給付金を受け取ることができるのか。(50 歳代・女性)

<保全>

事例

- ・ 母が契約者である保険だが、指定代理請求特約や契約者代理特約という特約が付いている。母でなくても保険の解約ができるか。(50 歳代・女性)
- ・ 母の契約だが、契約者貸付をしていて、利息が膨らみ、オーバーローンとなり失効してしまった。入院を繰り返して、この事態に気づくことができなかった。失効を元に戻すことはできるか。(60 歳代・女性)
- ・ 契約者(母)と被保険者(子)が違う場合、契約者変更は母が生存中にした方がいいのか。(50 歳代・女性)

<保険金等>

事例

- ・ 母が亡くなり、未請求の入院給付金や死亡保険金を請求することになった。これまでも母は入院歴がある。入院給付金を受け取れたか確認する手段はあるのか。(50 歳代・女性)
- ・ 母が亡くなり、死亡保険金を父が受け取った。母の法定相続人は父と子が 3 人。保険金は遺産分割協議の対象となるのか。(50 歳代・男性)
- ・ 母が亡くなった。生前、生命保険に加入していると言っていた。手がかりになるものが見つからない。調べる手段はあるのか。(30 歳代・女性)

<認知症関連>

事例

- ・ 現在加入している終身保険の契約者が母、被保険者が子である私、受取人が母となっている。保険料は以前より私が払っている。母の認知力も低下気味なので、早めに契約者を変えた方がいいのか。(50 歳代・男性)
- ・ 母が認知症のため、保険等の管理は子である私たち夫婦がしている。認知症だと受取人の変更もできないようだ。母が亡くなったら自分(長男)と妹がそれぞれ保険金を受け取れるようになっている。もし自分に何かあったら、保険金の全額を妹が受け取ることになるのか。(50 歳代・女性)

5. 相談形態および認知経路

○文化センターが受け付けた生命保険相談(757件)のうち、電話相談が98.7%(747件)を占め、来訪相談は1.3%(10件)だった。

○文化センターの認知経路の上位はホームページが66.2%(501件)、消費生活センターが14.3%(108件)、文化センター出版物が2.9%(22件)だった。

6. 相談理由・相談者の属性等

(1)文化センターへの相談の理由

順位	理由・きっかけ	件数	占率
1	保険の専門家に相談したいので	381	50.3%
2	客観的、中立的な意見を聞きたいので	314	41.5%
3	消費生活センターから紹介されたので	19	2.5%
4	個別会社や営業職員等に相談しにくいので	16	2.1%
5	営業職員の説明を再認識したいから	6	0.8%
	その他	21	2.8%
合 計		757	100.0%

(2)相談者の属性

○相談者の属性は、女性が男性を上回り、59.2%を占めた(2023年度は女性52.4%、男性47.6%であった)。年代別で見ると、男女ともに50代が最多となった。

<相談者属性>

性別	年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代~	不明	合計	
										2024年度	2023年度
女性	件数	0	4	37	76	172	92	54	13	448	396
	占率	0.0%	0.5%	4.9%	10.0%	22.7%	12.2%	7.1%	1.7%	59.2%	52.4%
男性	件数	0	1	47	64	92	61	38	6	309	360
	占率	0.0%	0.1%	6.2%	8.5%	12.2%	8.1%	5.0%	0.8%	40.8%	47.6%
合計	件数	0	5	84	140	264	153	92	19	757	756
	占率	0.0%	0.7%	11.1%	18.5%	34.9%	20.2%	12.2%	2.5%	100.0%	100.0%

※網掛けは性別でみて相談数が最も多い年代の区分。

○相談の対象である被保険者の属性は、女性が男性を上回り、54.9%を占めた(2023年度は女性 47.8%、男性 52.2%)。年代別で見ると、女性は70代以上、男性は50代が最多となった。

<被保険者属性>

性別		年代								合計	
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代~	不明	2024年度	2023年度
女性	件数	3	8	26	42	80	66	106	29	360	315
	占率	0.5%	1.2%	4.0%	6.4%	12.2%	10.1%	16.2%	4.4%	54.9%	47.8%
男性	件数	1	6	37	37	75	45	70	25	296	344
	占率	0.2%	0.9%	5.6%	5.6%	11.4%	6.9%	10.7%	3.8%	45.1%	52.2%
合計	件数	4	14	63	79	155	111	176	54	656	659
	占率	0.6%	2.1%	9.6%	12.0%	23.6%	16.9%	26.8%	8.2%	100.0%	100.0%

※生命保険の仕組み等被保険者の性別を把握する必要のない相談については、性別確認を行っていない。

※網掛けは性別でみて相談数が最も多い年代の区分。

(3)相談者の年代別の相談区分

年代	生命保険に関する一般相談							生命保険会社の経営に関する相談	合計
	1.生命保険の仕組み・税金・保料に関する相談	2.生命保険の加入検討の相談	3.既契約の診断・内容確認に関する相談	4.契約条件に関する相談	5.社会保障制度に関する相談	6.既契約の見直しに関する相談	7.その他		
~20代	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	100.0%
30代	65.5%	8.3%	1.2%	7.1%	1.2%	1.2%	13.1%	2.4%	100.0%
40代	55.0%	5.7%	8.6%	9.3%	3.6%	0.0%	17.1%	0.7%	100.0%
50代	58.0%	8.3%	6.8%	4.2%	3.0%	3.8%	15.5%	0.4%	100.0%
60代	61.4%	9.2%	7.8%	5.9%	3.3%	3.3%	7.8%	1.3%	100.0%
70代~	50.0%	16.3%	8.7%	5.4%	2.2%	3.3%	13.0%	1.1%	100.0%

※網掛けは各年代で相談数が最も多い区分。

(4)活用経験

○文化センター相談窓口の活用経験について聞いたところ、「はじめて」の相談という人が 93.5%(708 件)と、「以前に活用経験がある」6.5%(49 件)を大きく上回った。

(5)保障区分別相談占率

○保障区分別にみると、死亡に関するものが最も多く(37.8%)、次いで医療(26.6%)、年金(12.4%)、介護(1.7%)となった。

順位	保障区分	件数	占率
1	死亡	286	37.8%
2	医療	201	26.6%
3	年金	94	12.4%
4	介護	13	1.7%
	その他・不明	163	21.5%
	合計	757	100.0%

(6) 都道府県別相談件数上位 10 都道府県

順位	都道府県	件数
1	東京	300
2	埼玉	61
3	千葉	55
4	神奈川	37
5	大阪	20
6	兵庫	18
7	京都	16
8	愛知	12
9	茨城	9
10	滋賀	8

以上